



平成30年2月13日

各位

会社名：株式会社ワールドホールディングス
 代表者名：代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉
 (コード番号：2429 東証第一部)
 問合せ先：取締役経営管理本部長 中野 繁
 (電話：092-474-0555)

通期連結業績予想値と実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成29年2月13日に公表いたしました平成29年12月期の通期(平成29年1月1日～平成29年12月31日)連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、平成29年12月31日を基準日とする剰余金の配当を配当予想1株当たり63円20銭から19円50銭増配し、82円70銭とすることを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想値と実績値との差異について

(1) 平成29年12月期通期連結業績(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年2月13日発表)	百万円 123,846	百万円 6,270	百万円 5,936	百万円 3,519	円 銭 210.63
今回実績値(B)	127,147	7,064	7,007	4,612	275.35
増減額(B-A)	3,300	794	1,070	1,092	
増減率(%)	2.7	12.7	18.0	31.0	
(ご参考) 前期実績 (平成28年12月期)	94,334	7,407	7,306	4,192	250.92

(2) 差異の理由

主な要因といたしましては、業界環境の変化を的確に捉え事業を計画通りに進捗した人材・教育ビジネスによるオーガニックな売上高・営業利益の成長に加え、最適な利益パフォーマンスによる引渡しを実現した不動産ビジネスによる営業利益の拡大によって当初の業績予想を上回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益の主な増加理由といたしましては、平成29年2月にグループインいたしました(株)ファームにおける債務免除益(特別利益)等の計上や、所得拡大促進税制の適用により法人税等負担率が下がったことによるものであります。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年2月13日公表)	前期実績 (平成28年12月期)
基準日	平成29年12月31日	同左	平成28年12月31日
1株当たり配当金	82円70銭	63円20銭	75円30銭
配当金総額	1,390百万円	—	1,258百万円
効力発生日	平成30年3月23日	—	平成29年3月24日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針としており、配当については、連結配当性向 30%を目安として、安定的かつ継続的な配当成長をめざしております。

上記の方針に基づき、平成29年12月31日を基準日とする配当金を1株当たり82円70銭とさせていただきます。

以 上